

全国健康保険協会三重支部の取組

平成21年度の取組と成果

各事業所に対してパンフレットなどの紙媒体による広報のほか、ホームページやメールマガジンなど受診率向上のための広報を行った。

生活習慣病予防健診については、年度当初より前年同月の実施率を上回り、年度目標についても達成するに至った。

保健指導については、慢性的な保健師不足の影響もあり実施率の伸び悩みが今後の課題となっている。

平成22年度に取り組む数値目標

【健診】

被保険者	生活習慣予防健診	実施率	60%
被扶養者	特定健康診査	実施率	30%

【保健指導】

被保険者	特定保健指導	実施率	10%
被扶養者	特定保健指導	実施率	12.5%

目標達成に向けた取組の内容

【健診について】

- ・ 特定健康診査の受診券交付手続きの簡素化を図る。
- ・ 各市町が実施するがん検診と同時に受診できるよう、市町の連絡先記載のパンフレットを作成する。
- ・ 多様な媒体を駆使し適切な広報を実施する。
- ・ 健診実施機関の拡大に努める。

【保健指導について】

- ・ 事業者健診データを健診実施機関より取得し、特定保健指導を実施する。
- ・ 保健指導実施機関等へ業務を委託（被保険者：一部、被扶養者：全部）し、特定保健指導を円滑かつ適切に提供できる体制を整備する。
- ・ 保健師のスキルアップのため、支部内研修の開催や各種講習会への積極的参加を行う。